友　　和

NO.529
発 行 日　令和３年５月１日
発 行 所　社会福祉法人　友和の里
〒738-0203　広島県廿日市市友田 218-38
tel 0829-74-2157　fax 0829-74-2154
HP：http://yuuwanosato.com/
発行者　施設長　川本　靖

＜入所部ワクワク通信＞

4月21日（水）　入所部フリスビー大会

天候に恵まれ、暖かい日差しを浴びながらフリスビー大会が開催されました。遠くの高得点を狙い張り切っている方、目の前の得点を狙い確実に点をとっていく方など投げ方も様々で皆さん楽しんでおられました。1番高い100点のゴールにも入れる方もおられ皆でお祝いしました。

＜厨房より＞

＜入所部より＞

ホップ・ステップ・ジャンプ活動

☆ホップ☆

昨年に引き続き、今年度も訪問リハビリと連携し、活動に活かしていきたいと思います。並行してパズルやプットインなどの自立課題にも取り組み、集中力も少しずつ伸ばしていけたらと思います。

西川　瑠梨

☆ステップ☆

ステップ活動は皆さんの障害特性に合った活動を探しながら自立課題などに取り組んでいます。今年度の５月より活動場所が通所部の創作班が使用していた部屋を使用して活動します。皆さんがその場所に慣れるまでは今までやってきたことを中心に活動しやすい環境を作ってやっていきたいと思っています。

西川　厚

☆ジャンプ☆

ジャンプグループは、１１名のメンバーで自立課題、ウォーキングを中心に活動しています。今年度の目標は、「準備も片付けも自分でする」です。

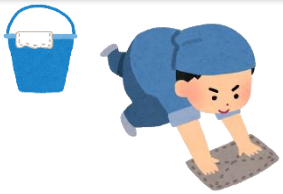
乙原　恭子

＜通所部ワクワク通信＞

４月17日（土） 開所日

４ 月 17 日（土）の開所日は、友和の里敷地内のウォーキングと清掃活動を兼ねたクリーンウォーキングを行なう予定でしたが、あいにく朝から雨が降り続け、止む無くクリーンウォーキングは中止とさせていただきました。その代わりに普段使用している各作業室やホールの掃除や窓拭きを皆さんと一緒に行ないました。普段からキレイにしているとはいえ、皆さんで同時に進めていくととてもキレイになりました。キレイに掃除していただきありがとうございました。

濱田 吉弘



<通所部より>

令和3年度 通所部入所式

4月1日(木)、令和3年度入所式が行われました。この春、広島市立広島特別支援学校を卒業されたブツェケ愛音(まなと)さんが、新しく仲間に加わりました。みなさん、よろしくお願いします。

☆陶芸班☆

来年の干支作りが始まりました。専用の粘土を細い板状に切り、天日で干します。先日は全員でこの作業に取り組みました。どんな干支になるんだろうと、わくわくしています。

☆療育班☆

今年度も、自立課題・ゴム入れ・缶つぶし作業に取り組んでいきます。

新メンバーの紹介です。今年度、ブツェケ 愛音(まなと)さんが入られました。ゴム入れを頑張っています。

☆貝通し班☆

少しずつ暖かな日が増えてきました。次に植える野菜のために畑の準備を始めています。今月も、ウエス・畑とそれぞれの作業を頑張っています。

納品も近づいてきましたので、ペースを上げて頑張っていきたいと思います。

☆創作班☆

<グループホーム・フレンドホームより>

新しいGHである「フレンドホームゆうわ」が４月１日より開所しました。あたたかい環境の中でゆったりと安心して生活していただけるよう環境作りをします。今までの生活リズムを基本にお一人おひとりに合った生活環境や生活リズムを一緒になって作っていき、やりがいや楽しみを発見しながらフレンドホームゆうわでの生活を楽しんでいただけるよう職員一同支援していきます。

乙原　亮

グループホーム・フレンドホームは今年度より職員８名体制でスタートとなりました。職員一同、グループホームでの生活が今まで以上に快適で充実した毎日を過ごして頂けるように支援して参りますので宜しくお願い致します。

永中　崇裕

<相談支援より>

モニタリング時期等に連絡をさせていただいています。お話を聞かせていただいている中で、友和の里では見られないご自宅でのエピソードなども聞かせていただき、とても嬉しく思っています。ありがとうございます。

相談支援事業所　友和の里の新しい電話番号は登録していただけましたでしょうか？まだの方はぜひ、ご登録よろしくお願いいたします。

コーヒーブレイク第 33 話

理事長 河野 義刀

「 米作りから思うこと 」

佐伯地域の連休は田植えで風景が一変します。山野の若葉青葉が早苗の植えつけられたばかりの水田に美しく映えるのです。こうした営みがいつまで続けられるのか不安になることもあります。

わが国の米作りは弥生時代前期（2300 年くらい前）あたりから始められていたという説が有力のようです。地元佐伯の米作りの起源は、『佐伯町誌』によれば、平安時代末期に玖島地域で栽培していただろうという記述があります。

稲田は農閑期である冬場に拡張してきました。少しでも多くの収穫を得て、暮らしを豊かにするために、子孫の繁栄のために先祖代々、荒れ地を切り拓き、石垣を積み、水路を設けてきたのです。限られた耕作地でいかに多くの米を収穫するかは先祖からの共通する願いでした。

さて、新しい年度が始まり早くも2ヶ月目を迎えました。新型コロナウイルス感染防止を意識して、内内での入居式を済ませた「フレンドホームゆうわ」のお二人の利用者さんも日ごとに新しい暮らしに馴染まれ、職員一同胸をなで下ろしているところです。ふだんは大人しいSさんは、誇らしげに自分の部屋に案内され、笑顔を見せておられました。自分だけの生活空間の存在を喜んでおられるようです。利用者さんは定員10人へと徐々にご入居いただく予定です。

冒頭で米作りの話題を持ち出しましたが、先人のさまざまな労苦や工夫の積み上げが米作りであったと改めて感じ入りました。わが法人も、先月号でふれた通り、今夏で法人化 40 周年という節目を迎えます。これまでは主に環境面の充実や諸規定等の整備に注力してきたように感じています。今後に向けては、より質の高いサービス提供体制をめざしていくため、利用者さんとさらに寄り添い、現状を十分に把握しながら、課題の明確化と共有化、課題を基にした日々の支援の具体化を図っていかなければならないと考えています。さまざまな労苦や工夫を積み上げながら。

<遊歩道より>

～遊歩道西コースに広場が～

新年度に入り、若葉青葉がめざましい勢いで友和の里の雑木林を取り囲むころ、広場が造成されました。現在は芝生の種子を吹き付けたところですが、やがては利用者さんがつどい、ちょっとしたイベントもできる笑顔はじけるスペースにと整備中です。

<5 月の主な行事予定>

3（月）	憲法記念日	15（土）	通所部開所日
4（火）	みどりの日	19（水）	入所部レクリエーション
5（水）	こどもの日		
6（木）	管理者会議		

※変更や追加等はその都度連絡させていただきます

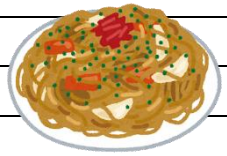
ありがとうございます。

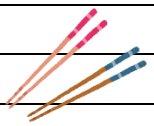
広島トヨタ自動車株式会社　代表取締役社長　藤井　一裕　さま
株式会社ドラッグしみず　代表取締役　清水　満明　さま
有限会社ちから　社長　増田　正剛　さま
社会福祉法人友和の里　元理事　平岡　章子　さま　　より

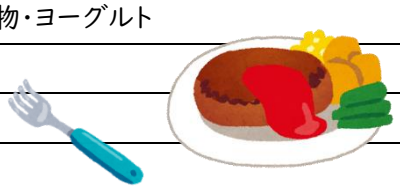
フレンドホームゆうわ開所に際し、お花をお贈りいただきました。誠にありがたく、厚くお礼申し上げます。

<5 月の献立予定表>

1	土	
2	日	
3	月	憲法記念日
4	火	みどりの日
5	水	こどもの日
6	木	行事食
7	金	ごはん・スープ・白身魚のカレー焼き・炒め物・ヨーグルト
8	土	
9	日	
10	月	ごはん・スープ・鶏のパン粉焼き・サラダ・果物
11	火	たけのこごはん・汁物・鰆のシソ焼き・酢の物・ゼリー
12	水	ごはん・スープ・豚肉としめじの中華炒め・和え物・果物
13	木	チキンバーガー・スープ・サラダ・牛乳
14	金	ごはん・味噌汁・鮭の菜種焼き・和え物・ヨーグルト
15	土	チャプチェ丼・スープ・酢の物・ゼリー
16	日	
17	月	ごはん・スープ・コロッケ・炒め物・果物
18	火	ごはん・味噌汁・炒り豆腐・和え物・果物
19	水	ごはん・スープ・魚の香り漬け焼き・炒め物・ゼリー
20	木	やきそば・スープ・和え物・牛乳
21	金	ごはん・味噌汁・牛肉と野菜の炒り煮・酢の物・ヨーグルト
22	土	
23	日	
24	月	ごはん・味噌汁・カレイのから揚げ・和え物・果物
25	火	ごはん・スープ・厚揚げと豚肉の炒め物・酢の物・果物
26	水	ごはん・味噌汁・炒り鶏・和え物・ゼリー
27	木	パン・ロールキャベツ・サラダ・牛乳
28	金	ごはん・味噌汁・鯖とごぼうの煮付け・和え物・ヨーグルト
29	土	
30	日	
31	水	ごはん・スープ・ハンバーグ・サラダ・果物







※やむをえず献立を変更することがあります。あらかじめ御了承ください。